

校長 1学期始業式あいさつ

さあ、いよいよ令和5年度がスタートします。

広小学校のみなさん、進級おめでとうございます。新しい学年になり、ドキドキワクワクしていることでしょう。

先生たちと一緒に、もっともっとよりよい広小学校にしていきましょう。

そのために、2つのことを意識して取り組んでください。

一つ目は、「**みんなでチャレンジ**」することです。

新型コロナウイルス感染症に関する対応も緩和され、もとの生活に少しずつ戻りつつあります。広小学校でも、マスクの着用を求めないことを基本とします。ただし、不安があったり、マスクをした方がよい場面であったりしたときには、マスクの着用をしてもよろしいですし、進めることもあることを覚えておいてください。

みなさん、いろいろなことに、チャレンジしていきましょう。自分自身が、何にチャレンジするのか、よく考えてみてくださいね。

二つ目は、「**当たり前のことを当たり前にする**」です。

「何でもないような当たり前のことを徹底的に行うこと」を難しい言葉で言うと「凡事徹底」と言います。

学校生活における当たり前とは、「あいさつは友達、先生を問わずしっかり行う」「靴やシューズは靴箱にそろえて入れる」「時間を守る」「人の話をしっかりと聞く」などあります。これらはほんの数例ですが、この当たり前の確実な積み重ねが、よりよい広小学校の基盤となることにつながると考えています。

「**みんなでチャレンジ**」「**当たり前のことを当たり前にする**」このふたつのことを意識して取り組み、「**学びいっぱい 笑顔いっぱい 元気いっぱい**」の広小学校にしていきましょう。

呉市立広小学校
校長 後東貴之